

平成 30 年度 加齢化支援研修会

【開催テーマ】 高齢期の知的障がい者の QOL を考える

障害福祉サービスを利用する人たちの加齢化・高齢化が進んでいます。しかし一言で高齢化といっても、老化現象の進み方、どのような老年期を過ごしたいと感じ、考えているかはさまざまです。高齢期になっても働くことへの意欲を持ち続けている人、老化現象と機能低下のため、生活の多くの場面で身体的介護を必要としながらも、地域での暮らしを続けたいと願っている人、余暇活動を中心にゆっくりと日々を過ごしたいと考えている人、等々です。いずれにしても、私たちの支援は、どの世代に対する支援も、利用する知的障がい者の幸せを目指し、その QOL を維持・向上するものでなければならないはずです。本研修会は、加齢化・高齢化した利用者を支援するスタッフにとって、個々の QOL を守り、高めていくために、どのような心構え、実践が求められるのか、人間の尊厳と深く関わる QOL の考え方を理解し、私たちの支援の質を高めることを目的として開催致します。

【開催日時】 平成 30 年 11 月 28 日（水）10：30～16：30

【企画・運営】 北海道知的障がい福祉協会 加齢化支援検討委員会

【会場】 かでる 2.7 4 階 大会議室 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目（TEL011-204-5100）

【参加対象】 北海道知的障がい福祉協会会員施設・事業所職員

【参加定員】 200 名

【参加費】 3,000 円 ※当日会場にて申し受けます

【参加申込】 別紙参加申込書にご記入の上、平成 30 年 11 月 13 日（火）までに道協会事務局宛 FAX にてお申し込み下さい。

【研修スケジュール】

11 月 28 日	10:00	受付
	10:30～10:35	開会挨拶
	10:35～12:05	実践発表「QOL を守り、高める高齢期支援」（第 1 部） ①社会福祉法人岩見沢清丘園 ワークつかさ 管理者 白戸浩雅氏 ②社会福祉法人古平福祉会 きょうどう 副代表幹事 辻田研也氏
	12:05～13:05	休憩
	13:05～14:35	講演 「QOL と寄り添いー死生学の視点からー」 講師 関西学院大学人間福祉学部 教授 藤井美和氏
	14:35～14:50	休憩
	14:50～16:20	実践発表「QOL を守り、高める高齢期支援」（第 2 部） ③社会福祉法人藻岩この実会 第 2 この実寮 施設長 木間洋文氏 ④社会福祉法人旭川ねむのき会 旭川ねむのきの園 支援係長 伊藤梓氏
	16:20～16:30	閉会挨拶
	16:30	終了